

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

*科目 No.	1111
---------	------

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島経済大学		開催方法	■対面（本学）			
				□オンライン（同時・録画・資料提示）			
				□対面（ ）・録画			
2. 科目名	正式科目名	電子金融取引Ⅱ		クラス名			
	副題	情報技術と決済システムの実際について学ぶ		配当年次	3		
				受入学年	3年以上		
	旧科目名						
	学問分野	番号	27	名称	社会科学系, その他		
サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群			
3. 担当教員名	久保 大支・ビジネス情報・助教						
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	後期			
6. 開講期間 曜日・時間	2021年 9月 28日（火）～ 2022年 1月 18日（火） 火曜日 9:00 ～ 10:30						
個別開講日	1回目 9/28	2回目 10/5	3回目 10/12	4回目 10/19	5回目 10/26	6回目 11/2	
	7回目 11/9	8回目 11/16	9回目 11/23	10回目 11/30	11回目 12/7	12回目 12/14	
	13回目 12/21	14回目 1/11	15回目 1/18	16回目	試験日 /		
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 (総授業定員)	人 ()		9. 定員超過時の 選考方法	なし			
10. 科目内容・ 授業計画	<p><科目内容> 情報通信技術(ICT)革命の進展は、金融サービス・金融市場においても急速に様々な構造的変化をもたらしています。本講義では、このようなサービス、市場における電子的な取引について、理論的な分析と実際のケーススタディの両面から考察します。そして特に、この「電子金融取引Ⅱ」では電子的取引に伴って発生する様々な副次的ではあるが重要な問題に焦点を当てます。</p> <p><授業計画> 第01回 Ch.0 イントロダクション：講義概説、成績評価法、目的と方法論 Ch.1 電子金融取引の現状(1)：電子金融取引の定義、現状、予測／第02回 Ch.1 電子金融取引の現状(2)：電子商取引、デビットカード／第03回 Ch.2 電子金融取引とセキュリティ(1)：SETとSSL／第04回 Ch.2 電子金融取引とセキュリティ(2)：公開鍵方式、電子署名、PKI／第05回 Ch.2 電子金融取引とセキュリティ(3)：ブロックチェーン／第06回 Ch.3 電子マネー(1)：電子マネーの定義・歴史・分類／第07回 Ch.3 電子マネー(2)：非接触IC技術、Felica／第08回 Ch.3 電子マネー(3)：Edy, Suica, nanaco／第09回 Ch.4 仮想通貨(1)：仮想通貨の定義・歴史・分類／第10回 Ch.4 仮想通貨(2)：ビットコイン／第11回 Ch.4 仮想通貨(3)：オルトコインとその現状／第12回 Ch.5 電子金融取引と今後(1)：フィンテックの現状(1)／第13回 Ch.5 電子金融取引と今後(2)：フィンテックの現状(2)／第14回 Ch.5 電子金融取引と今後(3)：電子金融取引と法制度／第15回 Ch.5 電子金融取引と今後(4)：電子金融取引と社会</p>						
11. 試験・評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 成績は課題：40%、定期試験（参照不可）：60%の比率で総合的に評価します。 以上にかかわらず課題未提出（不合格含む）3回以上で単位認定不能とします。 						
12. 別途負担費用	ありません。						
13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 金融に関する知識を得るために金融論Ⅰ、金融論Ⅱを履修することが望まれます。 電子金融取引Ⅱのより理論的な理解を深めるために、前期に開講される電子金融取引Ⅰとセットで履修することが望まれます。 ①授業への参加、②終了時アンケート、③授業のまとめの提出をもって「出席」とみなします。 遅刻は2回で1回の欠席とみなします。 						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否		
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否		

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。